

青指ニュース

第 144 号
 発行者
 河内長野市青少年指導員連絡協議会
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



平成 26 年度総会が開催されました! (4月13日)

冒頭、和田教育長から「地域の人に子どもたちが支えられていることに改めてお礼申し上げる。」とのあいさつをいただきました。

勇川会長からは「昨年スタートした市からの委託事業のリーディングパルは現在 15 名となっている。これからポスターを配布しメンバーを募集していくので青指のいっそうの協力を。また青指の事業がパターン化しているため新しい企画あればどんどん上げてほしい。」と要請されました。

続いて 4 月からの新規委嘱者 2 名の紹介、事務局の人事異動の紹介がありました。9 年間にわたり担当くださった森さんは図書館長にご栄転のことでした。長年ありがとうございました。今年

度は新人 2 名を迎え 88 名の体制で活動することになりました。



河内長野市民まつり開催 (5月11日)

今年度も 5 月 11 日 (日) に、河内長野市民まつりが、寺ヶ池公園及び小山田小学校グラウンドで開催されました。

今年の担当校区は、加賀田中校区と西中校区が担当で、焼きそば、綿菓子、フランクフルト、バルーンアートを各校区青指の方の協力を得て、大いに賑わいました。

前日の設営準備に協力していただいたお陰で、当日 8 時集合よりスムーズに出店ができ、10 時開店からはフル回転ができました。

200 円の焼きそばは、午後 1 時半には完売となりました。鉄板からシューシューといい音と匂いがやきそばブーステントからグラウンドに流れ、多くのお客様を呼んでくれたのではないのでしょうか。

フランクフルトでは、予定していた本数を短い時間で完売し追加の仕入れに行っていました。

純利益内の端数を「わかば基金」へ、その他を青指協事業費へ繰り入れ、今後の青少年活動に役立てられます。

市民祭りの時間いっぱいまで、子ども達の熱気が集中するバルーンは、担当のみなさまのお陰で、大勢の子ども達を迎えることができ大賑わいでした。

若き指導者 11 名のリーディングパルのスタッフが、お手伝いをしてくれ、女の子には花や男の子には剣などをバルーンで器用に作ってあげ笑顔の花が咲いていました。



リーディングパル研修キャンプ (6月14・15日)

「滝畑ふるさと文化財の森センター」で新人(高校1年)の4名を含め12名のリーディングパルと青指5名が参加して実施されました。今回は、センターの使い方から、自炊、キャンプファイヤーなど、子どもに教えられるように実地訓練を中心に行われました。

まず、シーツや毛布の準備や片づけなど、センターの使い方について練習しました。次にカレーとサラダ作りに挑戦しました。初めてのため火起こしからむずかしく、飯炊きも沸騰しない、芯がある、鍋が焦げるなど、試行錯誤しながらも和気あいあいの自炊となりました。

その後、キャンプファイヤーの薪の組み立て、

ゲームの進行を練習し、ファイヤーの片づけまでを実際に行いました。二日目は、ラジオ体操、朝食のカートンドッグ作り、昼食のソバめし作りと、盛りだくさんのメニューをこなしました。会長のオーリ自身も昨年6月の入会だそうで、新人以外にも経験をどんどん積み重ねていくことで成長していくことでしょう。



長野中学校区

楽習室「エコたわし作り」

6月21日(土)・28日(土)

恒例の楽習室が小山田小学校で6月21日土曜日に参加者20名と長野小学校で28日土曜日に参加者50人で実施しました。今年は羊毛フェルトでキツネを作ったエコたわしでした。

子ども達は普段使う事のない針で根気よくフェルトをさしてキツネの顔の形を作り、目、鼻等を上手に付けてそれぞれ個性のあるたわしができました。

今後の予定

7月26日(土) 長野商店街夜店のタベ
16時30分から21時30分
焼きそばとドリンクの販売



千代田中学校区

楽習室「さつまいもの苗を植えよう」

6月8日(日)

曇り空の下、9時30分頃から千代田小学校、約1時間遅れて、楠小学校の児童・保護者の参加者による苗植えを開始。

開始前に植え方の説明と「さつまいも」について少クイズ形式で勉強を。

参加者は畝の上に置いている苗と肥料をスコップと手で土を掘り、水平植えという方法で丁寧に植え付け、名札をツルに巻き、良いさつまいもが出来るようにと祈りながら水を与えて終了。

今回、両校の参加者が少数でしたが、保護者と児童、児童どうし共同で楽しく作業。本当に良い「いも」が出来るといいですね。

11月2日は収穫とイモ煮。その間、何回かの草取りとツルの伐採。

参加者は千代田小学校：児童11人保護者8人、楠小学校：児童11人保護者5人、スタッフ13人

今後の予定

11月9日(日) 千代田バラエティーフェスタ



西中学校区

第 13 回「西中交流会」開催

3月29日(土)～30日(日)

「滝畑ふるさと文化財の森センター」にて開催しました。

春休み恒例となりましたが、校区内小学校(高向・天野)5・6年生と、西中学校1年生。

希望者が1泊2日でいろんな取組をしながら親睦を深め、中学校入学時の不安を取り去ること、小学校最後の思い出作りを目的にしています。

テーマは「まあゆっくり楽しんでね」です。

参加は小学生27名・中学生11名・リーディングパル7名・大人14名(青指・育成・先生)総勢59名でした。

今年は2日間とも雨になったり、センター内で

のプロパンガス使用が禁止になったり等、いろんなことがありましたが、メンバー全員の協力で無事終了できました。



東中学校区

小中学校の先生方との懇談会

6月17日(火)

これまで東中学校の先生方との懇談会を毎年実施してきましたが、昨年から東中学校区内の3つの小学校(川上・三田市・天見)の先生方も参加して下さるようになり、中学校3人、小学校6人の校長、教頭先生方と青指メンバー7人と意見交換を行いました。

小学校の先生からは、学校支援コーディネーター、コミュニティ・スクール、放課後こども教室、楽習室など各学校の地域連携の現況の報告がありました。

中学校の校長先生からは、「以前と比べて生活実態が厳しくなってきたりなど、子どもの育つ家庭の状況が変わり、基本的な生活態度やしつけができないまま、中学校へ進学してくる状況である。そういった基礎のゆらぎが学校運営へ大きく影響しており、地域と連携する必要性、小学校と中学校の連携の必要性が高まっている。」とのお話がありました。

私たちにできることから少しずつでも取り組むことの大切さを感じた次第です。

ぜひ来年も多くの先生方の参加を得て開催したいと思いました。



南花台中学校区

楽習室「いちご大福づくり」

4月19日(土)

南花台小学校家庭科室で今年もいちご大福づくりの楽習室を開催しました。

今回の参加者は80名。昨年よりは少なくなっていますが、2回に分けても教室はほぼいっぱい状態でした。

昨年に続き、小学校の先生方6名に参加いただいた他、初めての試みとして5名の中学生がサポートとして参加。中学校の校長先生の飛び入りもあり、充実の体制となりました。参加している子ども達も経験者が多いためか手際も良く、スムーズに終わることができました。

昨年、いちごの調達に苦勞した反省から、今年は前倒して実施したのですが、やはりいちごの購入には苦勞しました。



加賀田中学校区

楽習室「ピザ作り体験」6月21日(土)

青少年指導員担当の楽習室が、加賀田中学校で開催されました。対象は石仏小と加賀田小の子ども達で、保護者を合わせ84名の参加者で大いに盛り上がりました。家庭でも楽しく調理をしたり、家族で食べることを楽しんで欲しいという思いも込め、小麦粉を使って簡単なピザを作りました。

班ごとに分かれ小麦粉を使ってピザ生地をこねる事からはじめました。生地を休ませている間、ピーマンやソーセージなどの具を切りました。好みの形に生地を伸ばし、切った具やチーズをたっぷりのせて完了。付き添いのお母さん方から子ども達の頑張りを褒めたり、サポートをしたりと、各班ともスムーズに行われました。みんなの期待と共に生地も膨らみ、食べ終わるまでいい匂いと

笑顔が教室からなくなることはありませんでした。

片付けしている間に、寄ってきて「家でもお母さんと一緒に作って、お父さんに食べさせてあげるねん」と嬉しい言葉を貰いました。



美加の台中学校区

4団体交流会 4月19日(土)

美加の台青指の恒例行事、4団体(小・中PTA、育成会、青指)の交流会が開催されました。4月は各団体の新メンバーが決定することで、美加の台では小学校・中学校の校長先生、教頭先生を迎え各団体の新旧役員が“今年1年もお互い協力し合って頑張っていきましょう”と行事をスムーズに進めるための交流会です。

最初は各団体に分かれていましたが、しばらくすると団体の垣根を越えて和気あいあいと、色々な話題で盛り上がりました。

地域で子どもを育む為に、大人同士が近い間柄・環境を保つ事の必要性を感じる交流会でした。



子ども安全サポート全体会 「ゆうかい するぞう」がやってきた!

6月22日(日)

今年も、登録している皆さんが集う大切な取り組みである『美加の台 子ども安全サポート全体会』が開催され、地域の大人と子ども84名が集まりました。

地域教育協議会会長、小中校長先生の挨拶から資料の説明。昨年は、この会で地域ごとに分かれて交わされた日頃の活動の様子や危険箇所などの情報を元に、その後、子どもたちや保護者からの情報を加え『美加の台安全マップ2014年版』を作成し地域に全戸配布できたことを報告。



続いて、大阪府警本部から講師を招き『子どもの連れ去り防止プログラム』を、第2回の楽習室『おまわりさんと楽しく学ぼう!』として実施しました。



登場したのは 元犯人の『ゆうかい するぞう』。今は改心して防犯教室で活躍中だそうで、この日も、子どもたちに昔の手口を披露しながら、こんなことには気を付けてね!と注意喚起。保護者からは『わかりやすくとても良かった!是非学校でも実施して欲しい。』との感想が寄せられました。

今年も、企画・資料作成から当日運営まで大活躍の美加の台青指メンバーでした。